

森之宮が
舞台！

映画上映会

夜を賭けて

原作：梁石日 監督：金守珍 2002年

1950年代の大阪・森之宮。鉄屑窃盗団“アパッチ族”として生き抜く在日コリアンたちの青春と葛藤を、戦後の光と影のなかに鮮烈に映し出す。朝鮮の植民地支配、済州島4・3事件—忘れられた歴史が今日に響く。

2025年10月23日（木） 1:15pm-4:00pm

大阪公立大学森之宮キャンパス11階 1112教室

入場無料（学内者ならどなたでも歓迎）

洪ジョンウン先生（本学人権問題研究センター特任助教）による映画解説あり

主催：大阪公立大学大学院文学研究科アジア文化学専修／2025年度文学研究科プロジェクト「大阪と在日朝鮮人文学の学際的探究—地域・記憶・表象の融合研究」

共催：大阪公立大学大学院文学研究科人文学学際研究センター



関連イベント

10月2日～12月 金泰生×金石範生誕100年記念二人展—猪飼野から世界へ

（大阪コリアタウン歴史資料館）

11月13日（木） 済州島4・3事件関連映画上映会（森之宮キャンパス）

11月29日（土） 金石範生誕100年記念シンポジウム（森之宮キャンパス）

11月30日（日） 講演会「金泰生の地図を歩く」（大阪コリアタウン歴史資料館）

